

# 西小学校改築ほか工事基本設計

---

住民説明会  
2026/5/26

□ 計画地

札幌市西区発寒7条 13丁目 2-1 敷地面積 15,452㎡ 第一種住居地域

□ 周辺道路

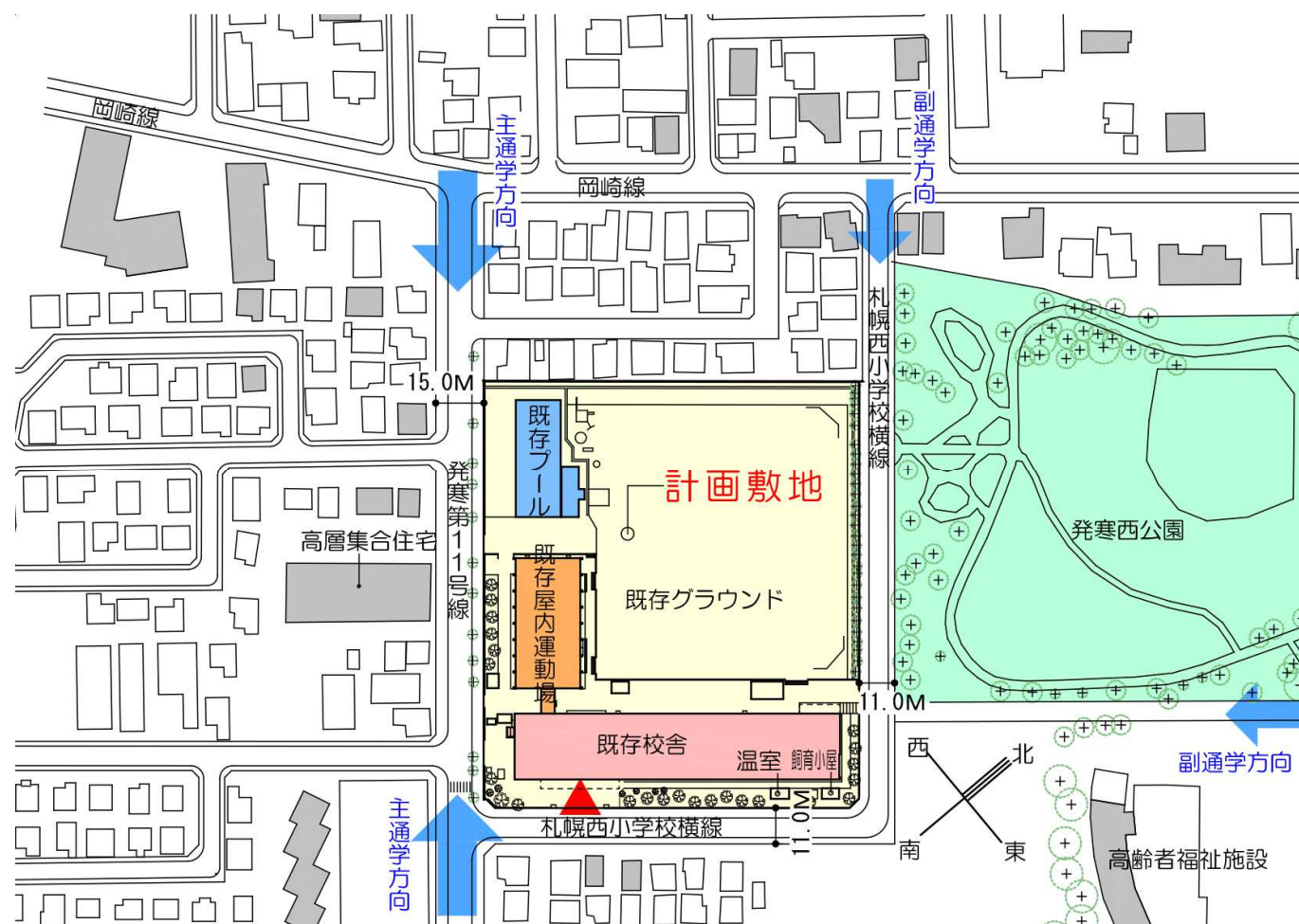
北東・南東側：市道 札幌西小学校横線 幅員 11.0m (歩道 幅員 3.0m、2.0m)  
 南西側：市道 発寒第11号線 幅員 15.0m (歩道両側 幅員 3.75m)

□ 計画地の周辺環境

敷地北西側、南東側は低層の戸建て住宅、北東側は発寒西公園及び高齢者福祉施設、南西側は集合住宅（マンション）と戸建て住宅の混在する住宅地となっています。南側には以前は木工団地がありましたが、団地の移転に伴い、大規模商業施設や高層マンションが立地しております。このエリアはJRや地下鉄の宮の沢駅にも近く、近年集合住宅の立地が進んできました。

□ 現況敷地及び建物

- 校舎は敷地の南東側、屋内運動場（体育館）は南西側、プールは西側、グラウンドは北西側に配置されています。
- 校舎は、昭和47年（1972年）に建設し、その後4回にわたり増築を行っています。屋内運動場は、昭和48年（1973年）に建設しています。プールは、昭和61年（1986年）に建設しています。



現況敷地及び建物

既存、新設面積比較表

	校舎（給食含む）	屋内運動場（地域連携除く）	児童会館	地域会議室	合計
既存	5,781㎡	868㎡			6,649㎡
新設	8,716㎡	1,258㎡	434㎡	128㎡	10,536㎡

□ 施設計画概要

- 校舎 約 8,716㎡（給食室 350㎡を含む）、屋内運動場（約 1,258㎡+地域連携 110㎡）

校舎	
普通教室	普通教室（24室）+ワークスペース
余裕教室	特別活動室、生活科室、会議室
特別支援学習室	特別支援学習室（4室）+プレイルーム+ワークスペース
特別教室	理科室、第1音楽室、第2音楽室、図工室、家庭科室、図書室、教育相談室
多目的室	3室（ICT対応、少人数対応、一般）
管理諸室	校長室、職員室、印刷室、保健室、PTA室、用務員室、職員更衣室、塵芥庫、リサイクル庫、厨芥庫、教材室、物品庫、除雪機置場
その他	昇降口、ポンプ室、給食室、配膳車置場、備蓄庫、エレベータ、トイレ（共用、男子用、女子用、職員用、多目的）

屋内運動場	
屋内運動場、地域連携施設棟	

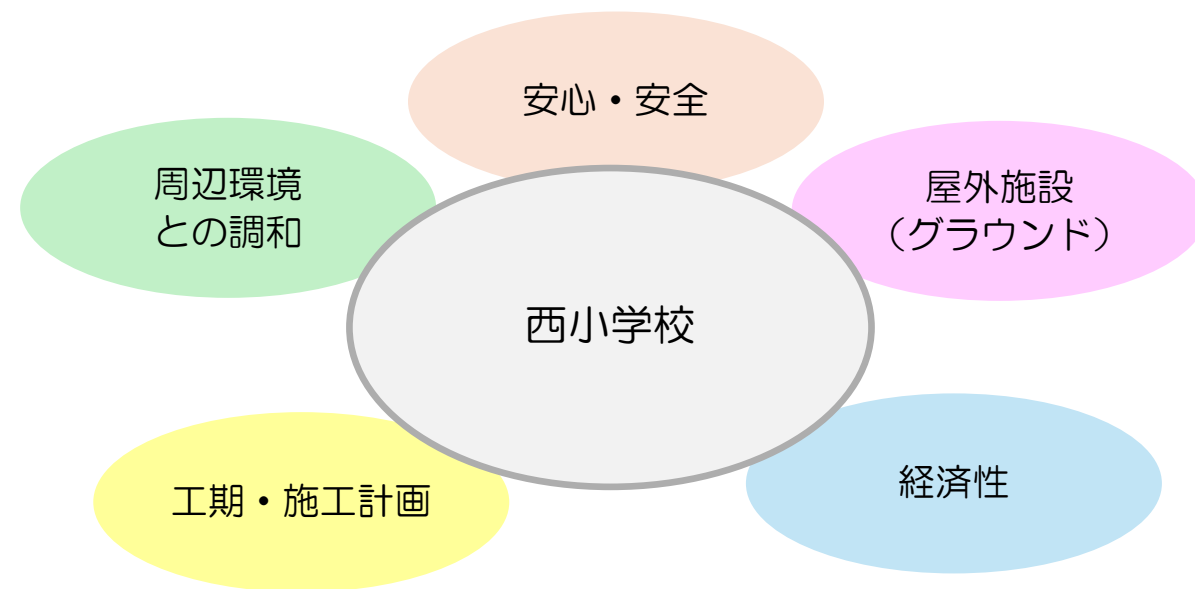
- 児童会館 約 284㎡、多目的ホール 約 150㎡

児童会館	
風除室、玄関、事務室、遊戯室、集会室、クラブ室、図書コーナー、トイレ、多目的トイレ、水飲み場、収納、多目的ホール	

- 地域会議室 約 128㎡

地域会議室	
地域会議室、事務室、トイレ、給湯室、備品庫	

## □ 配置計画のポイント



### 1. 安心・安全で機能的な学校

- 給食運搬車、管理車両の動線と児童の動線を分離します。
- 屋内運動場は緊急避難施設としての機能性に配慮します。

### 2. 周辺環境との調和

- 周辺環境への日影が最小限となるよう配慮した校舎とします。
- 普通教室及び特別支援学習室は日照に配慮し、採光条件の良い南面・東面に優先して配置します。

### 3. 屋外施設 (グラウンド)

- グラウンドは可能な限り面積を確保し、必要な諸機能を満足させます。

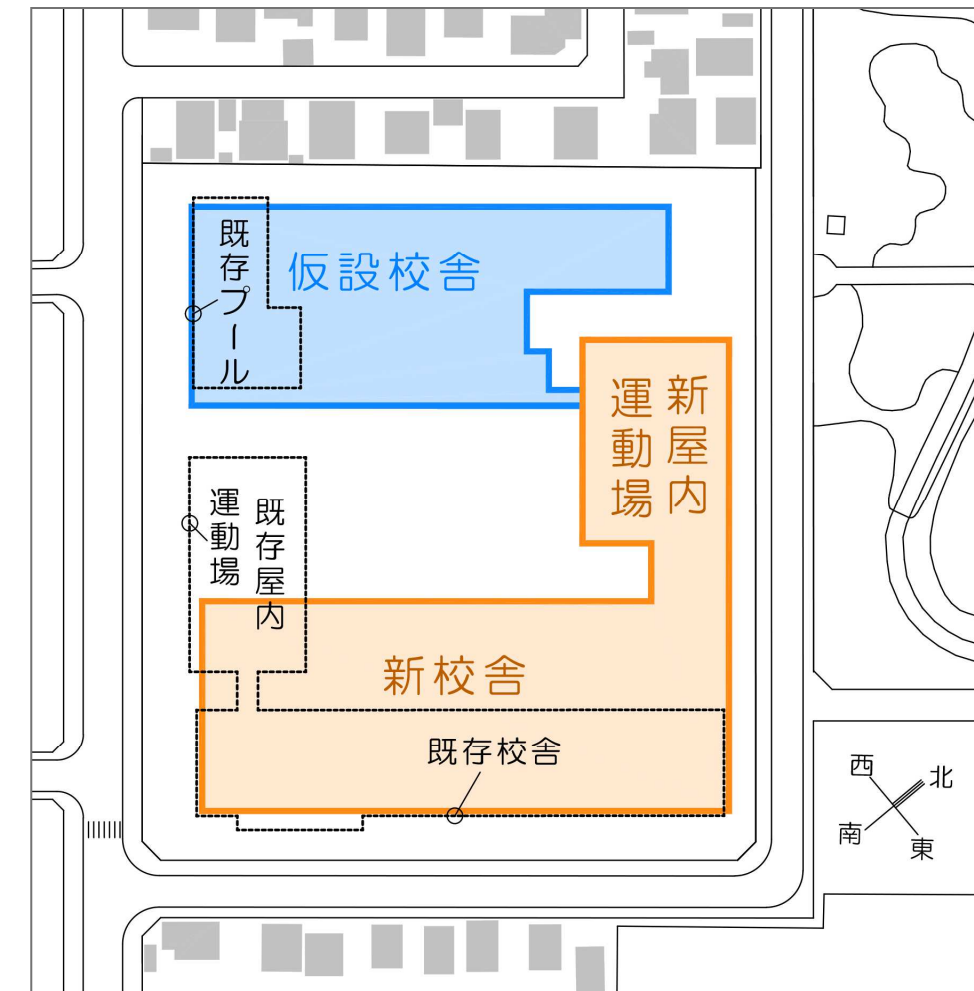
### 4. 経済性

- 仮設校舎の有無、工事規模、階数など経済性に配慮した配置とします。

### 5. 工期・施行計画

- 児童の学習、活動への影響が最小限となるように配慮した工期、施工計画とします。
- 工事中の児童への安全性を確保した工期、施工計画とします。

## □ 現在の場所に新しい校舎を建替える場合



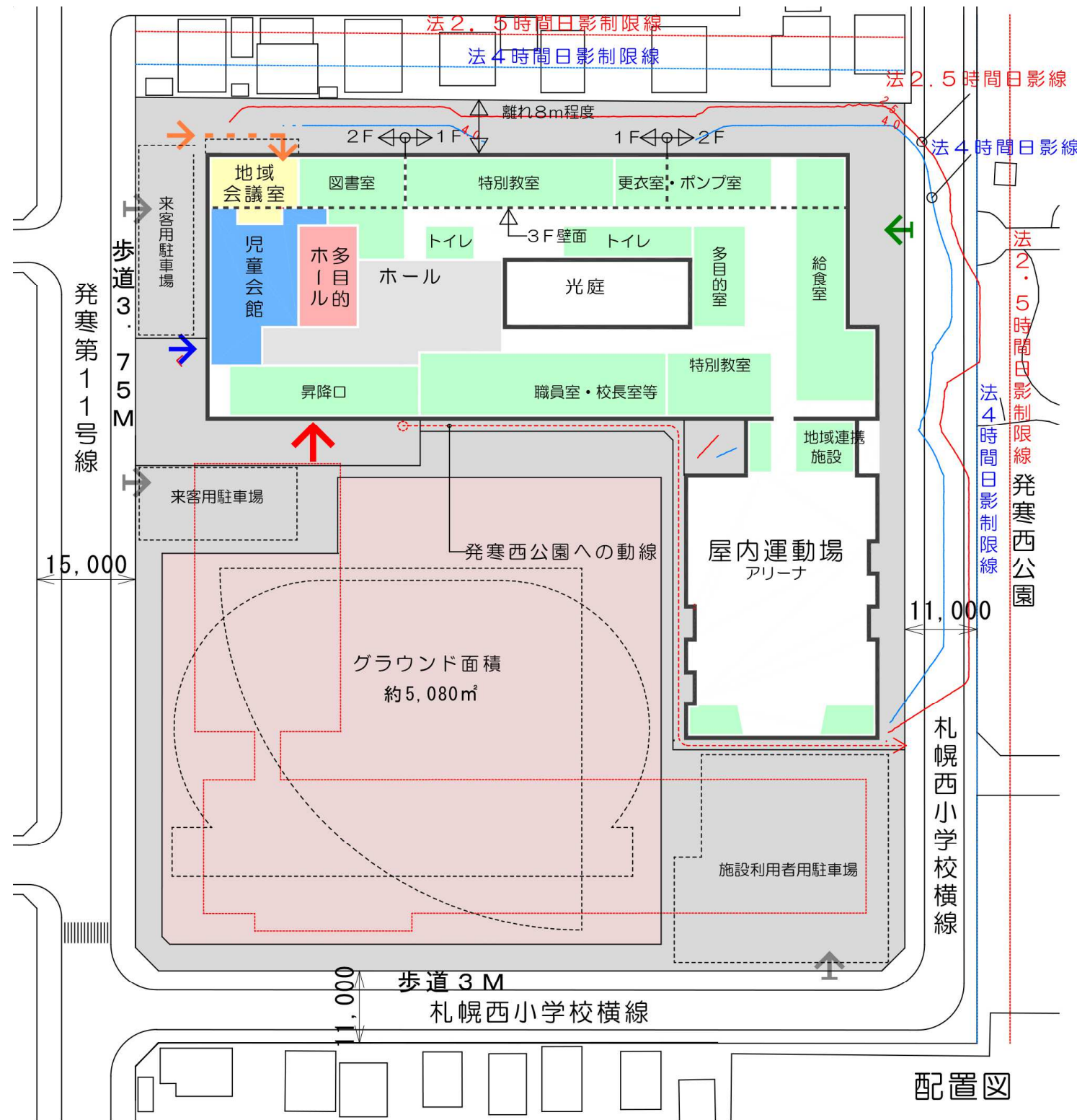
### 【問題点・課題等】

- 仮設校舎での生活が、小学校生活の大部分を占める5年程度に及ぶ可能性があります。
- 工期及びグラウンドを使用できない期間が長くなります。
- 引越しが2回になります。
- 仮設校舎の建設で多額の費用が必要となります。



現在と同じ場所に新しい校舎を建設する場合、多くの問題点・課題があります。

# 配置計画案



安心・安全

- メインの通学方向である発寒11号線側に昇降口を設けます。
- 給食サービス車は北東側、児童動線は南西側とし、明確に区分します。
- 職員室から、グラウンドや通学の様子を目視できる様にします。

周辺環境との調和

- 校舎を3階建てとし、校舎と北西側住宅敷地境界の離れを約8m確保することで、北西側住宅への日影の影響を最小限とします。
- 普通教室及び特別支援学習室は、南東向きをメインとする配置とします。

屋外施設(グラウンド)

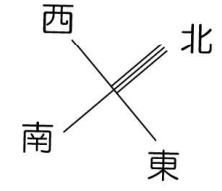
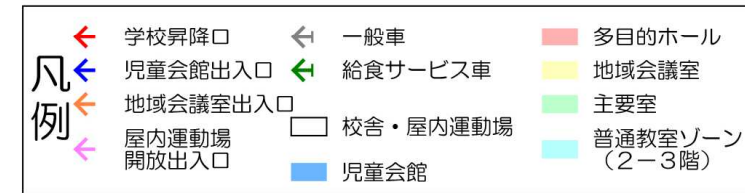
- 昇降口から、直ぐにグラウンドに出られる配置とします。
- グラウンドの形状は整形とし、必要な諸機能を満足させるようにします。
- 来客用駐車場は昇降口の近くに配置します。

経済性

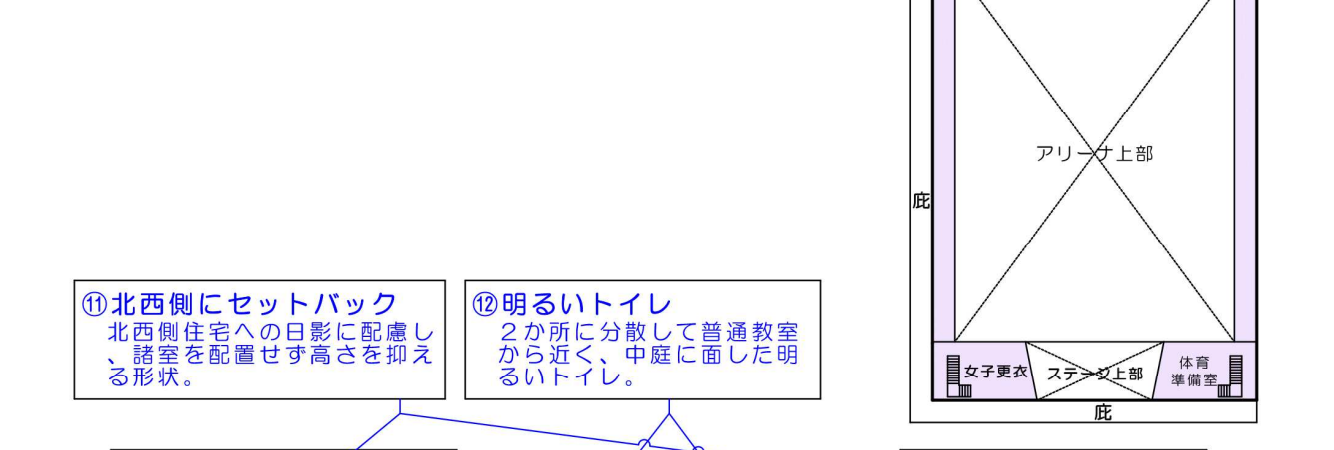
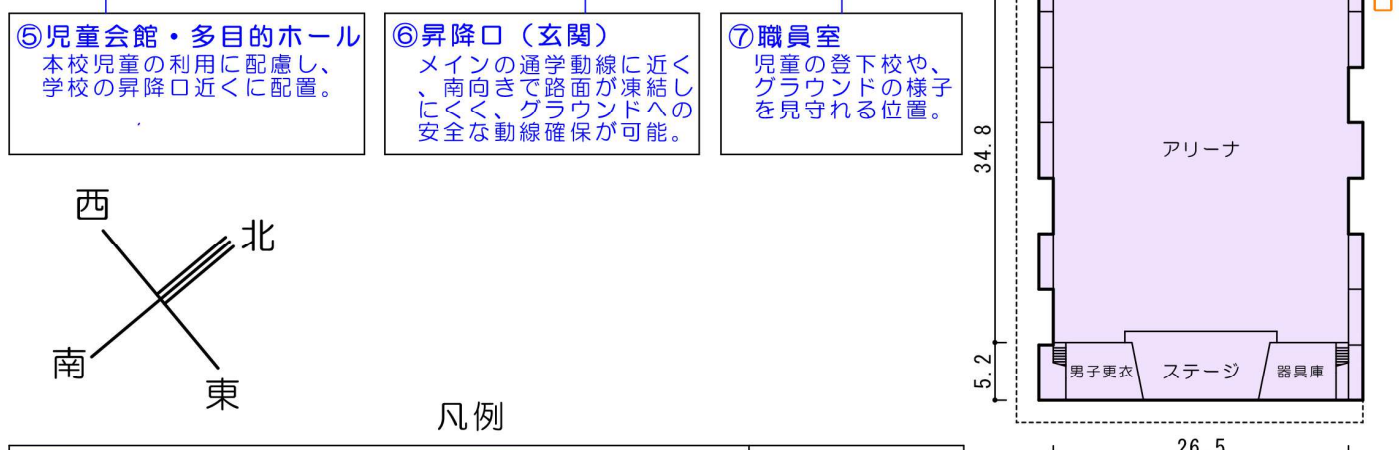
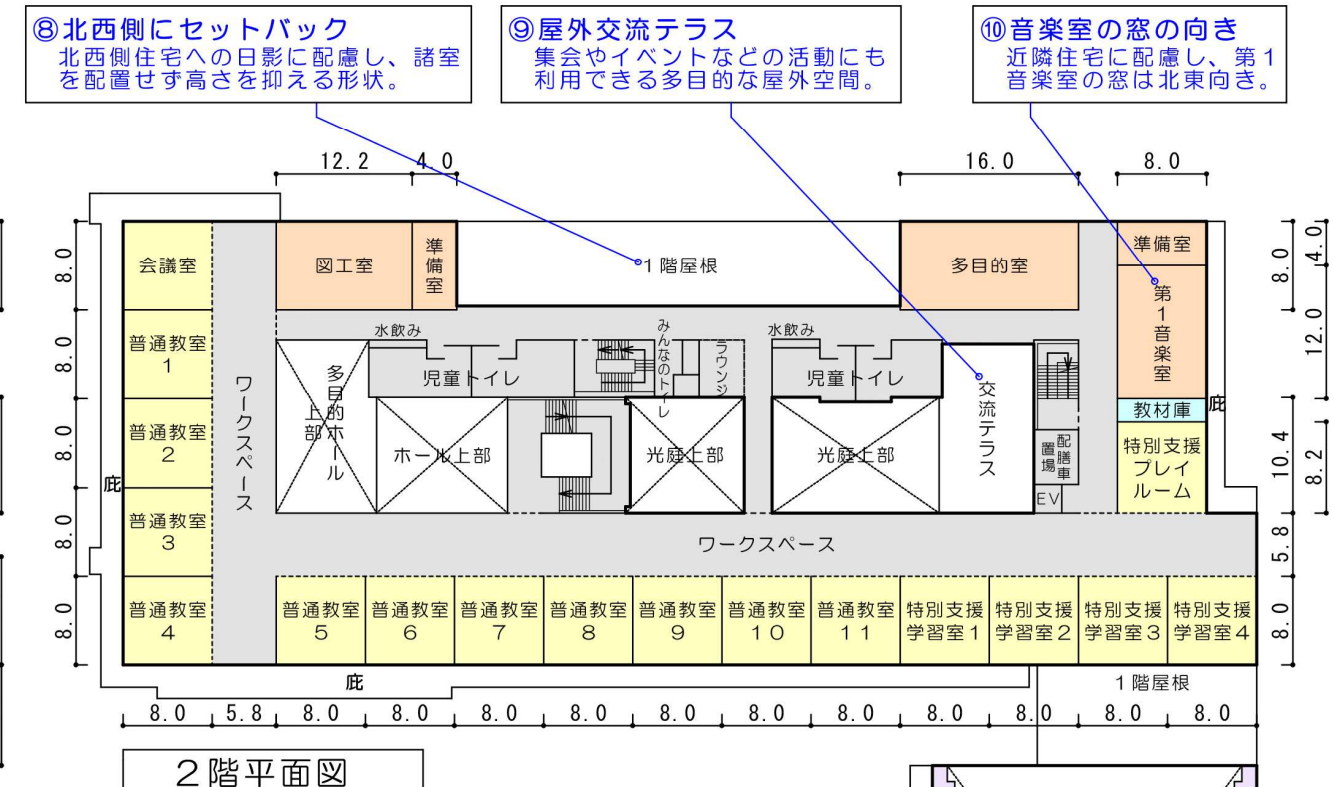
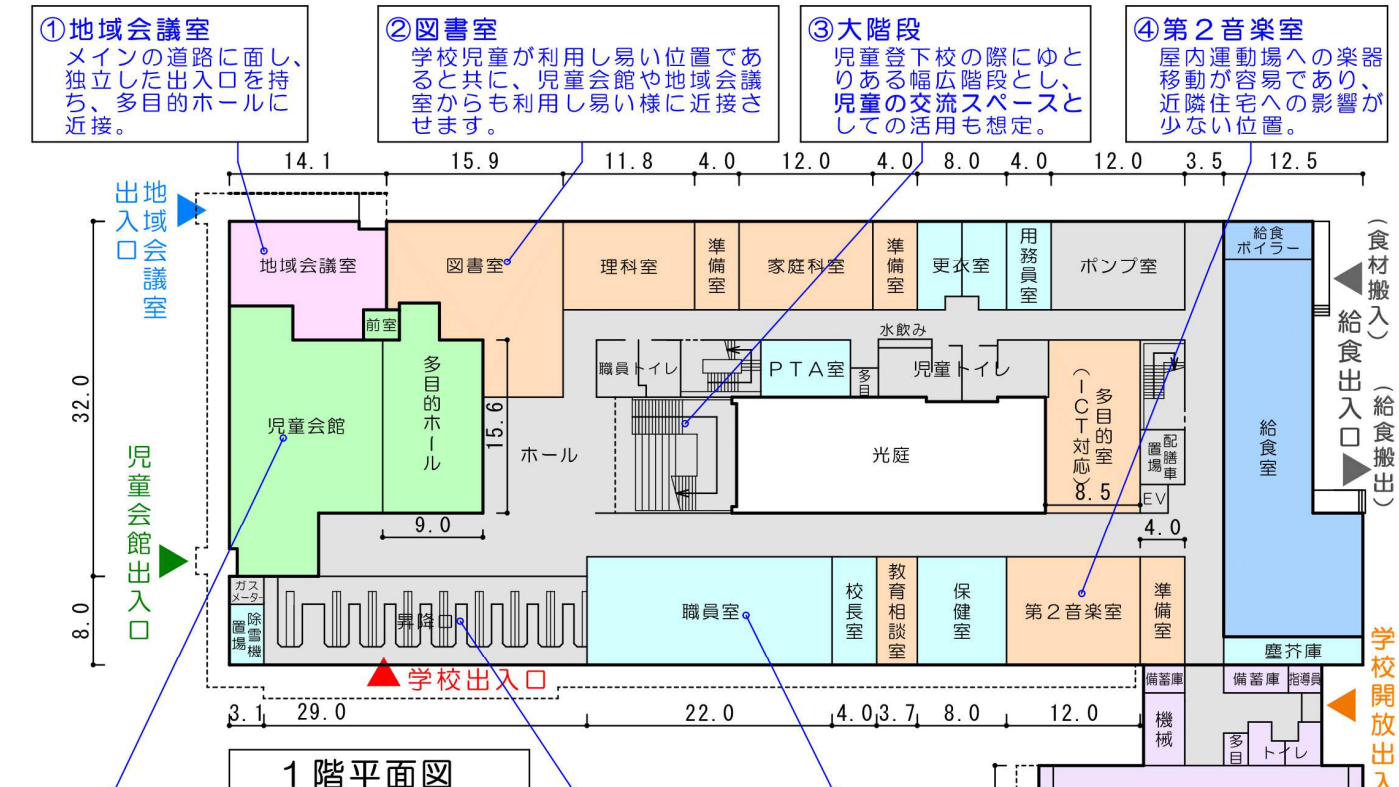
- 仮設校舎を設けずに、コンパクトな3階建てとし、経済性に配慮します。
- 上下のトイレゾーンをまとめ、設備工事のライフサイクルコストを縮減します。

工期・施工計画

- 児童への影響が最小限となるよう、仮設校舎なしの計画とします。
- 児童出入口と工事用の出入口は最大限離し、また、工事ヤードにゆとりを持たせて、工事期間中の安全に配慮します。



# □ 平面計画案

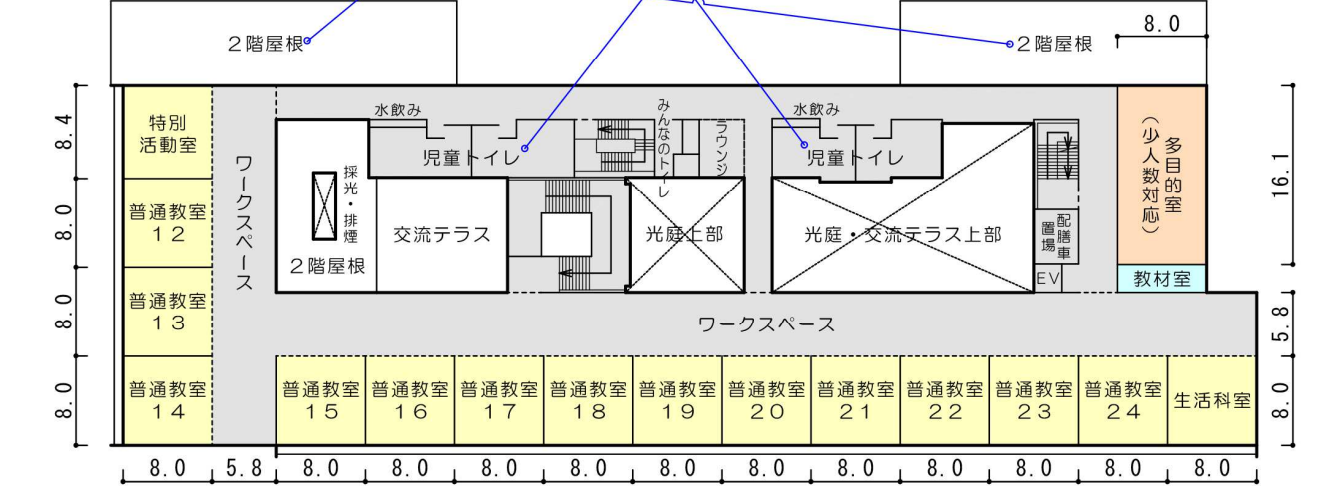


凡例

普通教室・特別支援学習室	地域会議室	(例) 8.0
特別教室・多目的室	児童動線	
管理諸室	児童会館動線	室の寸法 8.0Mを示す
共用スペース	地域会議室動線	
屋内運動場	学校開放動線	
給食室	給食動線	
児童会館		

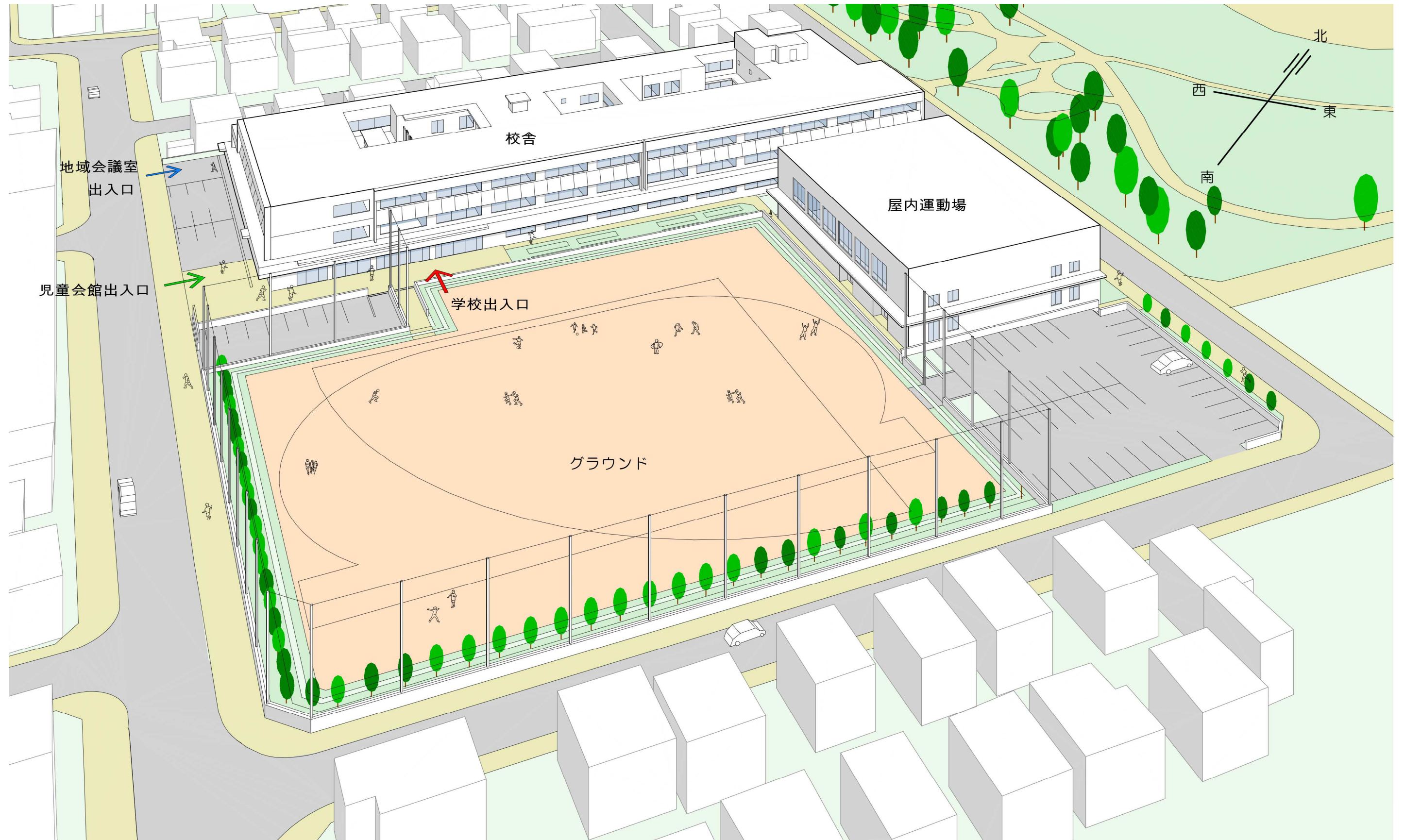
共通事項

- 階構成の基本方針  
児童会館、地域会議室、図書室、管理諸室は1階とする。
- 普通教室・特別支援学習室  
日中の日当たりの良い南東向きを、主要採光とする。
- ワークスペース  
普通教室及び特別支援学習室に隣接した余裕ある多目的学習空間とする。
- 多目的教室  
多目的な利用に配慮して、各階に1室ずつ配置する。
- 光庭  
自然通風を利用して夏の暑さ対策になると共に、採光を確保。



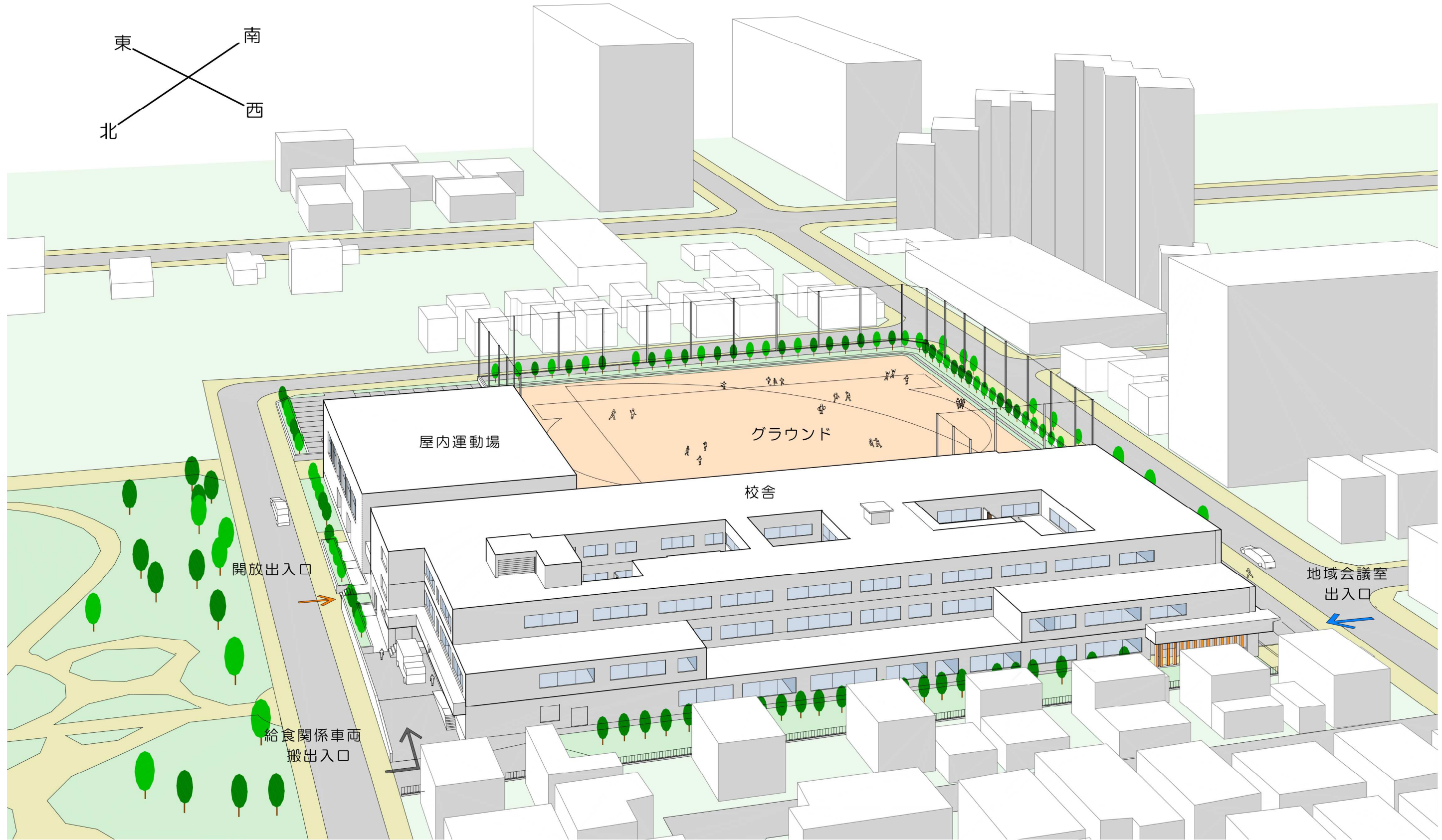
※ 平面プランは、今後の検討により変更の可能性があります。

# □ イメージパース（南側上空より）



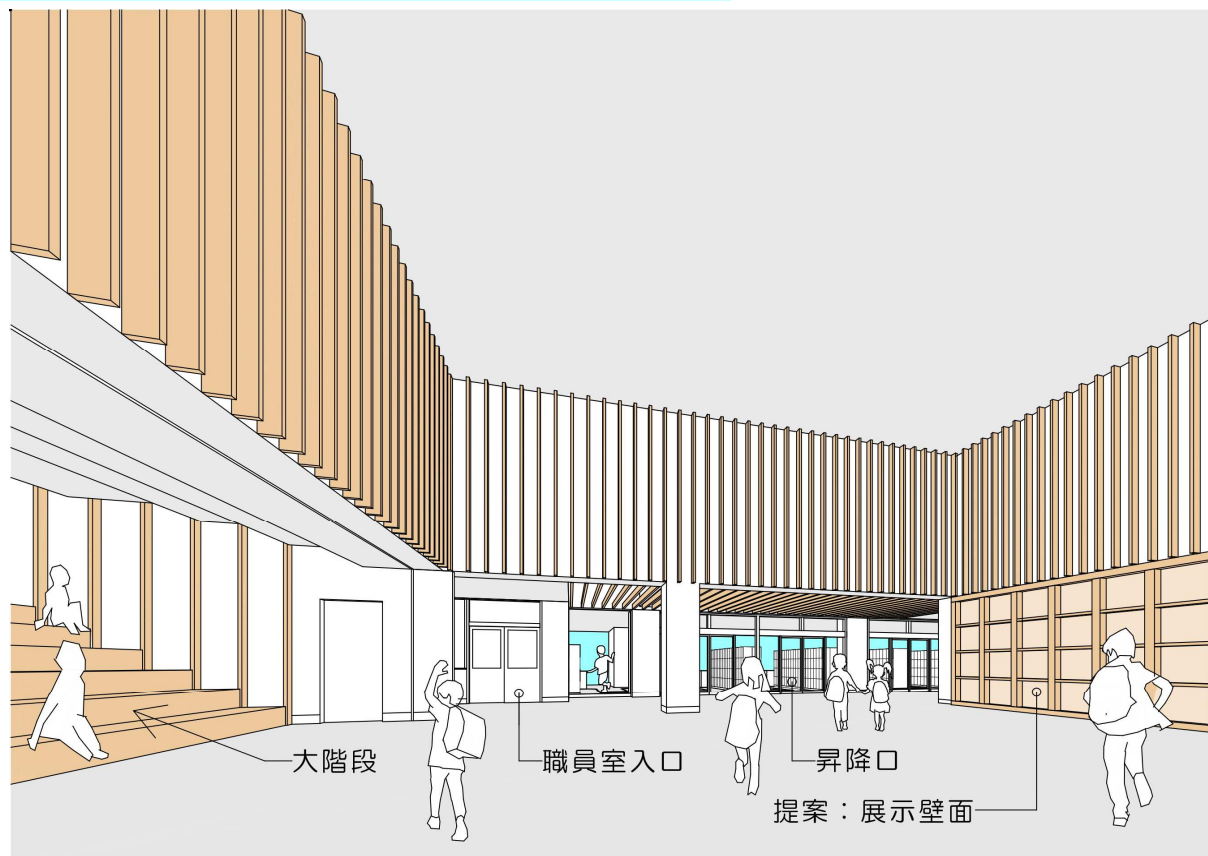
※ 建物形状、外構、植樹は今後の検討により変更の可能性があります。

# □ イメージパース（北側上空より）

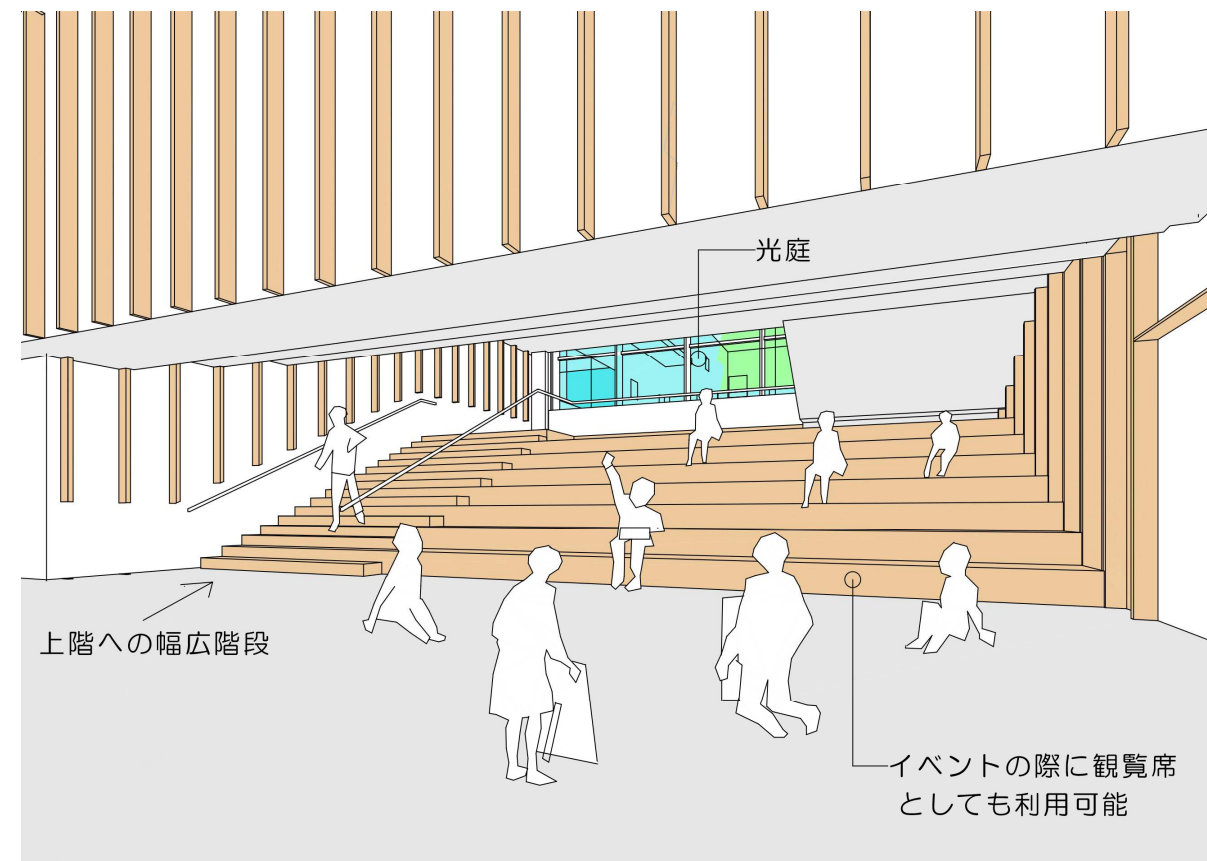


※ 建物形状、外構、植樹は今後の検討により変更の可能性があります。

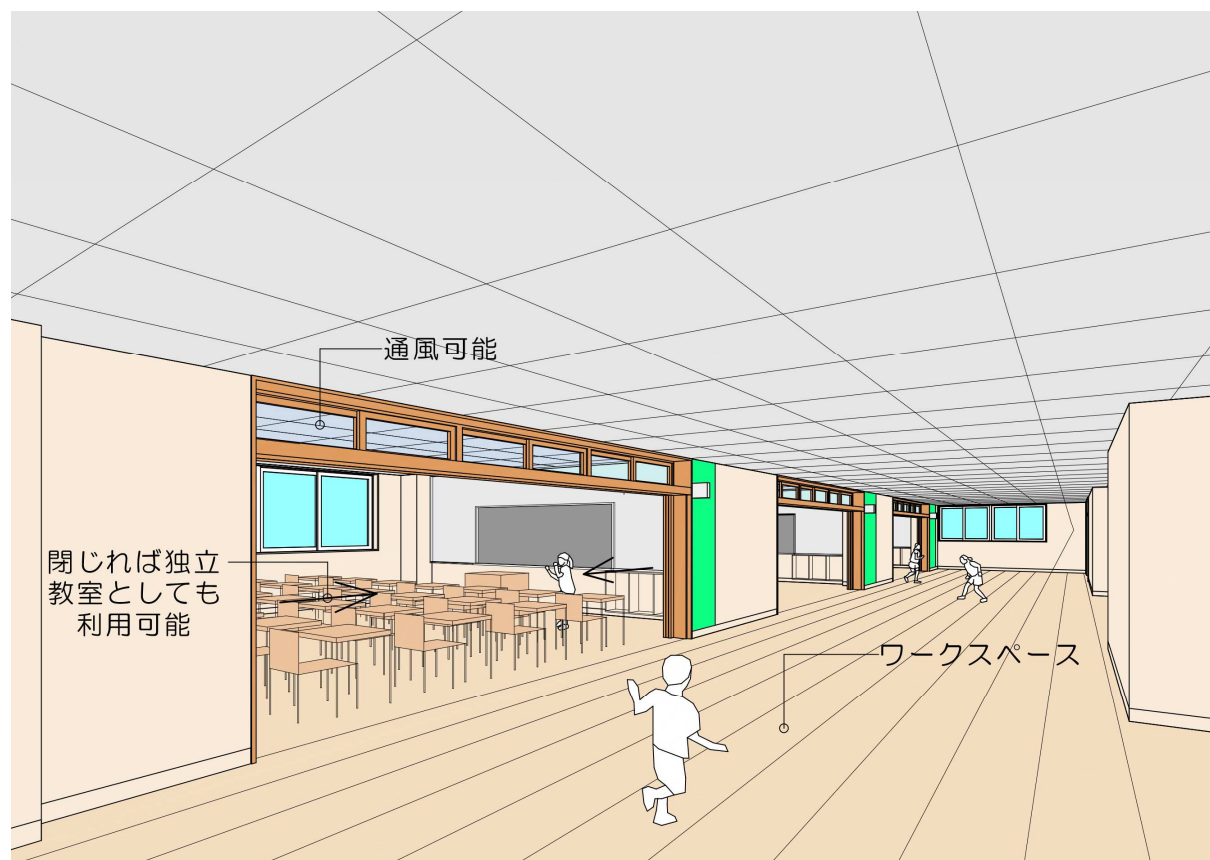
□ イメージパース（校内インテリア）



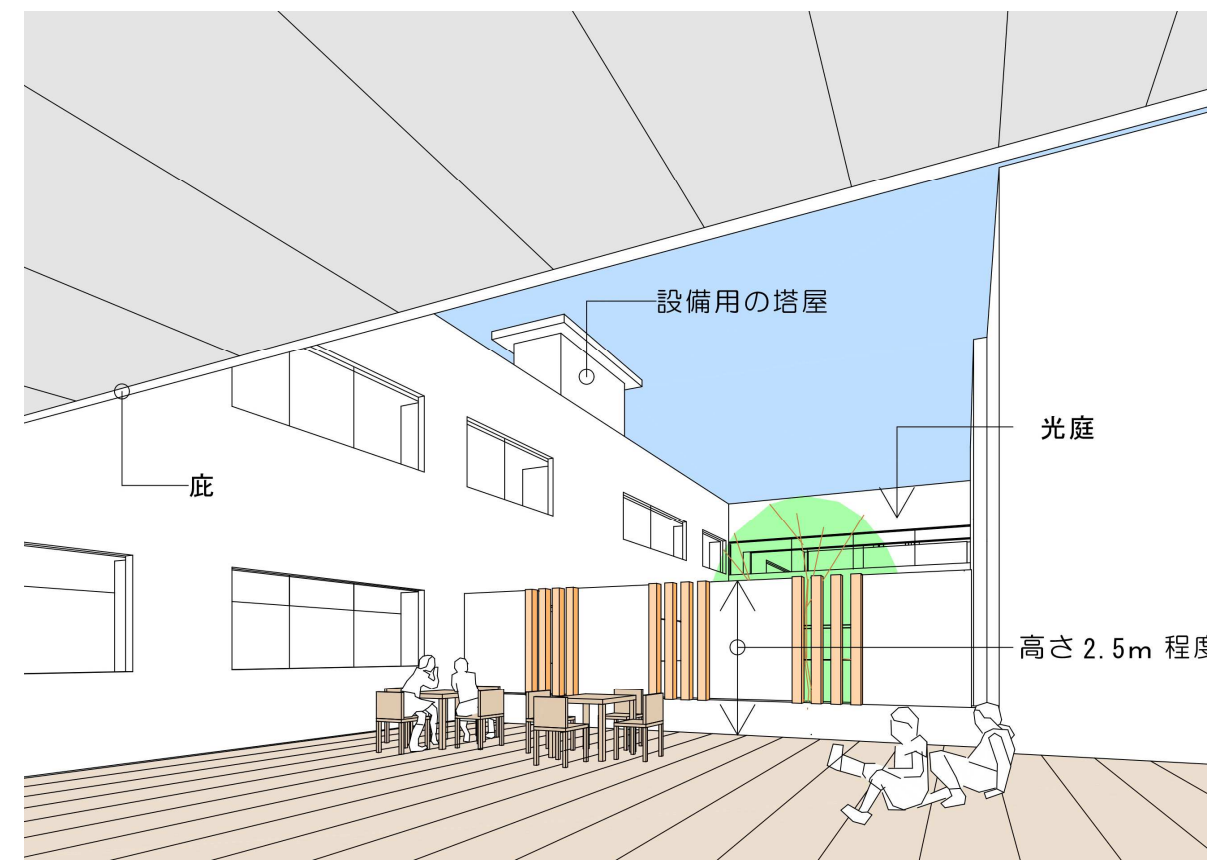
1階ホール



1階大階段



3階ワークスペース+普通教室



2階交流テラス

※ 平面形態、材料、色彩は今後の検討により変更の可能性があります。